

# 新春特集号 地域社会と共に歩む建設業界

## 今こそ、企業体力の強化と備えを!!



第 35 号

発行日 平成 27 年 1 月 1 日  
編集発行 富士宮建設業協同組合  
事業広報委員会  
印刷 フジ印刷(株)

信頼 協調 誠実

### 新年のご挨拶



富士宮建設業協同組合  
理事長  
小松建設  
小松 實

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様にはご健勝にて新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

国政では、アベノミクスが推進されておりですが、なかなか景気が上昇ムードに乗ってきたとは思われません。国民の多くは、景気浮揚政策「第4の矢」を期待しております。

昨年は2月の大雪、8月の広島ゲリラ豪雨、9月の御嶽山噴火等がありました。災害にあわれた皆様には心よりお見舞い申し上げます。

富士宮市においては台風18号で芝川の橋が2脚流される等、思いがけない災害に見まわっております。2月は50年に一度といわれる大雪に見まわりました。朝霧では、1メートル程度、北山でも50センチ位の積雪があり、私達建設業者も3、4日位除雪作業に追われました。これから来ると思われる東南海地震・富士山の噴火等災害への対応も考えておかねばなりません。

当組合においては、地域ごとに各班を編成しており、自分達の地域は自分で守るんだと自負しています。災害が起きた時、真っ先に現場に入るのは私達建設業者です。重機等を使用し、長年培ってきた技術を發揮し、一日でも早く復旧することが、

我々に与えられた使命であり、官民一体となって動くことが大切であると思っております。

市民の皆様信頼される活動が出来る様、技術を磨くことが我々企業に求められているものであり、富士宮建設業協同組合の責任です。

当組合も技術者の年齢が上がってきており、60歳・70歳になっても現役で働いている方も多数おります。もともと建設業は、3Kと呼ばれる若者が入職しない中、若い技術者を育てる余裕もなかった事は事実です。企業体力を蓄えられれば、各自努力をしていかなければなりません。

昨年も市に要望書を提出しました。一、総合評価方式の対象工事の拡大は昨年より要望しておりました。平成25年度は9件でありましたが、今後とも総合的に優れたものを選定する本方式の拡大を要望いたします。

一、平成26年度より、道路パトロール業務を当組合が受注する機会を頂き、市民の皆様の大変な生活道路を、安全・安心の為に日々パトロールをし、皆様の情報をもとに迅速に路面等の危険個所の応急処置を実施しております。複数年継続してパトロール業務を行うことで、施設の老朽度等、継続した現場情報の集

積が可能となりますので、本パトロール業務の複数年契約を要望いたします。

一、予定価格5000万円以上の大型工事については、総合的な現場管理能力が求められる為、入札参加条件として経審の総合評価値(P点800点以上)の引き上げを要望いたします。

回答

一、総合評価方式の対象工事の拡大については、今年度は対象工事価格も引き下げ1千2百万円以上の土木一式から13件を計画している。

一、パトロール業務の複数年契約については、現在3年での長期契約を実施に向け、検討をしていきたいと考えている状況であります。

一、予定価格5000万円以上の大型工事における総合評価値の引き上げ(P11800点以上)については、企業力や技術力が必要とされることは十分に認識しております。今後も適切な入札参加条件の設定を心掛けます。

以上のような前向きな回答をいただきました。私達組合員も仕事がない中、公共投資の減少・競争激化・ダンピング多発・採算割れ等、建設業を取り巻く環境は、まだまだ先行き不透明です。

今後とも組合活動を通じて組合訓であります「信頼・強調・誠実」のもとに、より良い富士宮市の実現と市政発展の為に邁進して行く所存です。これからも組合員一同、強固な団結力が必要です。組合員の皆様にご協力をお願いし、今年も良い年であります様、関係各位のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

### 新年のごあいさつ



富士宮市長 須藤 秀忠

新年明けましておめでとうございます。平成27年の新春を心からお慶び申し上げます。

富士宮建設業協同組合の皆様におかれましては、日ごろから公共事業の円滑な推進をはじめ、市の諸事業に多大なご協力をいただいておりますことに厚くお礼申し上げます。

また、昨年2月の大雪の際には、いち早く除雪作業に従事され、市民生活の安全と交通手段の確保にご尽力いただきました。富士宮市長として心から感謝申し上げます。

このため昨年から、「村山浅間神社」「山宮浅間神社」「入穴富士講遺跡」を国指定の史跡として適切に保存するため整備を手がけ、貴重な構成資産の維持・保全に努めるとともに、国の内外から富士宮市を訪れる観光客の皆様が、快適な環境の中で富士山の魅力を十分満喫できるように、道路や駐車場等のインフラの整備に努めてまいります。

このほかに、橋梁や市営住宅など公共施設の長寿命化や、学校施設の耐震化といった防災対策など、市民生活の安心安全に直結する事業も控えており、今後も力強く、積極的に推進してまいります。

備にも取組んでおります。これからの世界遺産への登録は、ゴールではなくスタートであるという信念のもと、「富士山」及び構成資産の適切な保全を図るとともに、世界遺産「富士山」にふさわしいまちづくりに向けて、市民の皆様とともに邁進していく所存であります。

また、学校給食センターの建て替えや大富士交流センター新設など、大型プロジェクトも始まり、さらに平成27年度には西消防署北分署の建て替えも予定されております。

このほかに、橋梁や市営住宅など公共施設の長寿命化や、学校施設の耐震化といった防災対策など、市民生活の安心安全に直結する事業も控えており、今後も力強く、積極的に推進してまいります。

このほかに、橋梁や市営住宅など公共施設の長寿命化や、学校施設の耐震化といった防災対策など、市民生活の安心安全に直結する事業も控えており、今後も力強く、積極的に推進してまいります。

### 年頭のご挨拶



環境大臣・内閣府特命担当大臣(原子力防災) 衆議院議員 望月 義夫

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健康やかに新年を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。

富士宮建設業協同組合の皆様におかれましては、日頃より公共事業の円滑な推進をはじめ、災害時の緊急工事など、富士宮市と市民の皆様にご多大なご貢献をいただいております。心より感謝申し上げます。また、皆様からの

長きにわたる暖かいご支援・ご声援により、昨年9月3日に、環境大臣・内閣府特命担当大臣(原子力防災)の要職を、安倍総理大臣より拝命し、日本の為、地元の為、現在公務に邁進させていただいており、重ねて感謝申し上げます。

さて、建設業界の現状をみますと、発生から3年を経過した東日本大震災の被災地の復興の加速、老朽化したインフラの再整備、さらには2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた各種施設の整備など、建設需要は更に増加する傾向にあります。加えて、安倍政権下において「国土強靱化」の推進

により、建設業の重要性が再認識され、皆様の役割はますます増え、重要になっていくところがございます。しかしながら、一方では若年入職者の減少や技能労働者の高齢化により、深刻な人手不足となっているのが現状であり、加えて労務費や資材価格の高騰など、建設業を取り巻く環境は、依然厳しいものがございます。東北や東京を中心とした関東圏の建設需要だけではなく、富士宮市をはじめ、地方都市における建設業界全体の活性化が、日本経済の土台であり、業務に従事する皆様ひとりひとりの生活の安定につながることを肝に銘じ、

諸問題を一日も早く解決できるよう、わたくしもひとつひとつ全力で丁寧に活動をし、「夢のある建設業の再生」に向けて、微力ながら精一杯努力してまいります。皆様におかれましては、本年も引き続き富士宮市と、市民の皆様のため、ご活躍いただき、地域発展に寄与いただきますようお願い申し上げます。

結びに、富士宮建設業協同組合の今後ますますのご発展と、本年が皆様にとりまして実り豊かな年となりますよう心より祈念致しまして、わたくしの新年のご挨拶とさせていただきます。

# 年頭のごあいさつ

富士宮市議会議長 望月光雄



あけましておめでとうございます。富士宮建設業協同組合の皆様におかれましては、この1年への決意も新たに清々しい気持ちで健やかに新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

皆様方には、平素より市議会の活動や市政各般にわたり、格別のご理解とご協力をいただき、とともに、社会資本や生活基盤の整備を通して地域経済の発展と市民福祉の向上に大きな役割を果たしていただいております。さて、厚く感謝申し上げます。

また、昨年は記録的な大雨による災害が全国で相次ぎ、多くの方が犠牲となられた。本市におきても、2月には観測史上類のない積雪量を記録し農業施設を中心に多くの被害が発生し、また台風18号による橋梁の崩壊や土砂崩れ等の被害にも見舞われました。近年の災害は、気候変動による影響で激甚化する豪雨など、局地化、集中化が顕著となり、現状の想定を超える災害への対応を視野に入れた、防災減災対策の充実が強く求められております。

さまざまな自然災害への対応はますます困難を伴うものとなり、地元の実情を熟知する建設業の皆様方の存在が一段と重要性を増しておりますが、近年、労働力不足や業者の高齢化、技術力の継承、人材の育成などの多くの課題にも直面し、加えて労務費や資材価格の高騰など、建設業を取り巻く環境も厳しさを増しているものと認識いたしております。

建設業は、地域の安全安心を守り地域経済を支えるという点において、地域社会に不可欠な存在であり、市議会といたしましても、貴組合の皆様のご要望等も踏まえたく、より効果的な事業を実施していくことができれば、市当局とともに知恵を絞って取り組んでいきたいと考えております。皆様には、どうかご理解のうえ、更なるご尽力をお願いいたします。

また、日頃より県の建設行政の推進にご支援、ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。建設業は、東日本大震災に係る復興事業や防災・減災、社会インフラの老朽化対策・耐震化・維持管理などの担い手として、その果たすべき役割は、ますます増大しています。

一方、建設投資の急激な減少や競争の激化、労務資材の高騰などにより、建設業の経営を取り巻く環境が悪化し、現場の技術者をはじめとし、「民間工事は建築主体で、そもそも技術者の棲み分けがある中、公共工事が民間工事を圧迫している事実はない」との反論を展開しているところではありますが、まだまだ予断を許さないところでもあり、建設業に携わる皆様方には、建設業に携わる皆様方と力を合わせて、良質な社会資本を効率的・効果的に整備していくことが大事であり、一旦災害が発生した場合は地元建設業者と連携して迅速に応急復旧作業を行い、地域に素早く安全・安心をお届けすることが重要と考えているところと、引き続き、みなさまのご協力とご理解とをよろしくお願い申し上げます。

# 建設業の健全な発展のために

静岡県富士土木事務所長 西谷誠



新年明けましておめでとうございます。富士宮建設業協同組合の皆様には、健やかに新年を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

また、日頃より県の建設行政の推進にご支援、ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。建設業は、東日本大震災に係る復興事業や防災・減災、社会インフラの老朽化対策・耐震化・維持管理などの担い手として、その果たすべき役割は、ますます増大しています。

一方、建設投資の急激な減少や競争の激化、労務資材の高騰などにより、建設業の経営を取り巻く環境が悪化し、現場の技術者をはじめとし、「民間工事は建築主体で、そもそも技術者の棲み分けがある中、公共工事が民間工事を圧迫している事実はない」との反論を展開しているところではありますが、まだまだ予断を許さないところでもあり、建設業に携わる皆様方には、建設業に携わる皆様方と力を合わせて、良質な社会資本を効率的・効果的に整備していくことが大事であり、一旦災害が発生した場合は地元建設業者と連携して迅速に応急復旧作業を行い、地域に素早く安全・安心をお届けすることが重要と考えているところと、引き続き、みなさまのご協力とご理解とをよろしくお願い申し上げます。

このような中で、現在及び将来にわたる建設工事の適正な施工とその担い手の確保実現のため、富士宮市建設業協同組合の役割は重要であり、官民一体となって取り組む必要があり、目的に、担い手三法（品質確法・建設業法・入契法）が、昨年6月に改正されました。

この改正に、発注者の責務として担い手の中長期的な育成・確保のための適正な利潤が確保できるように、最新単価や実績を反映した予定価格の適正な設定、計画的な発注、適切な工期設定、適切な設計変更などが必要であると考えています。

公共事業予算は平成25年度予算において、これまでの右肩下がりの削減に歯止めがかかり、平成26年度予算においてもほぼ横ばいの水準となっておりますが、地方の建設業を取り巻く状況は、まだまだ良好とは言えません。

臣をはじめとし、「民間工事は建築主体で、そもそも技術者の棲み分けがある中、公共工事が民間工事を圧迫している事実はない」との反論を展開しているところではありますが、まだまだ予断を許さないところでもあり、建設業に携わる皆様方には、建設業に携わる皆様方と力を合わせて、良質な社会資本を効率的・効果的に整備していくことが大事であり、一旦災害が発生した場合は地元建設業者と連携して迅速に応急復旧作業を行い、地域に素早く安全・安心をお届けすることが重要と考えているところと、引き続き、みなさまのご協力とご理解とをよろしくお願い申し上げます。

人的・物的な被害が発生しました。特に10月6日の午前8時頃に浜松市付近に上陸した台風18号は、速度を速め9時には静岡市付近を北東に進み、昼過ぎには関東の東海上に抜けました。

この台風と前線の影響により、当事務所管内の富士宮市長貫にある雨量観測所では、6日の午前9時台に時間雨量84ミリ、降り始めからの総雨量が450ミリと記録的な豪雨となりました。

また、昨年は8月の広島市の土砂災害、9月の御嶽山の噴火や10月の台風18号により、多くの人的・物的な被害が発生しました。特に10月6日の午前8時頃に浜松市付近に上陸した台風18号は、速度を速め9時には静岡市付近を北東に進み、昼過ぎには関東の東海上に抜けました。

この台風の影響で当事務所が管理する道路36路線の3分の1にわたる建設工事の適正な施工とその担い手の確保実現のため、富士宮市建設業協同組合の役割は重要であり、官民一体となって取り組む必要があり、目的に、担い手三法（品質確法・建設業法・入契法）が、昨年6月に改正されました。

にあたる12路線19箇所が通行止めとなる。一級河川稲瀬川流域では道路、河川の公共施設の災害が集中して発生しました。

現在、当事務所では住民の安全・安心な生活の確保のため、災害箇所の早期復旧に向けて作業を進めています。組合の皆様のご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

結びに、富士宮建設業協同組合の益々のご発展と皆様のご繁栄を心よりお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

また、昨年は皆様方の協力を得て、県畜産技術研究所において大規模な鳥インフルエンザ防疫演習を行いました。埋却穴の安全対策等について貴重なアドバイスをいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。万が一、家畜伝染病が発生した場合、多大なご協力をお願いします。



# 新年のごあいさつ

国土交通省中部地方整備局 富士砂防事務所長

吉田桂治

新年明けましておめでとうございます。富士宮建設業協同組合の皆様方におかれましては、新年を健やかに迎えられたことに心よりお慶び申し上げます。また、平素より国土交通行政、とりわけ土砂災害防止対策の推進にあたりまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年、とりわけ中部地整管

内では、長野県南木曾町の土石流災害に始まり、岐阜県高山市の豪雨災害、御嶽山噴火、そして台風18号と大きな災害が相次ぎました。また、全国的にも8月には広島市で74の方が亡くなられた大規模な土石流災害も発生し、これにより土砂災害防止法が改正され、ソフト対策の強化が図られました。

また、台風18号では静岡市清水区由比地区において国交省の観測所で総雨量が407mm、時間最大雨量で56mmの豪雨に見舞われ、巴川を中心に浸水被害が多発した上、当事務所で施工している直轄地すべり防止区域に隣接する興津東町の斜面において崩壊が発生しJR東海道本線が10日にわたって不通となりましたが、この被害を受けて静岡県からの要請により崩壊発生斜面の周辺について緊急的に当事務所をはじめとする中部地整職

員及び学識者により点検を行ったりました。このように、激甚化する気象に対してはもろろんのこと、発生が危惧される南海トラフ巨大地震等に対しても、国土交通省においては様々な政策ツールを総動員し対策を進めていかなければなりません。平成26年度は、前年度の補正予算と併せて公共事業における予算の伸びがありましたが、東日本大震災からの復興や東京オリンピックに向けて投資が進む中において、資材高騰・人手不足の原因として公共工事が民間を圧迫しているという誤解もまことしやかに流されつつあるところで、まだまだ公共事業を取り巻く環境は厳しいところでもあります。このよう

臣をはじめとし、「民間工事は建築主体で、そもそも技術者の棲み分けがある中、公共工事が民間工事を圧迫している事実はない」との反論を展開しているところではありますが、まだまだ予断を許さないところでもあり、建設業に携わる皆様方には、建設業に携わる皆様方と力を合わせて、良質な社会資本を効率的・効果的に整備していくことが大事であり、一旦災害が発生した場合は地元建設業者と連携して迅速に応急復旧作業を行い、地域に素早く安全・安心をお届けすることが重要と考えているところと、引き続き、みなさまのご協力とご理解とをよろしくお願い申し上げます。

「ふじのくに美しく品格のある邑（むら）づくり」では、昨年新たに「白糸の里（原地区）」が登録され、24年度登録された「柚野の里（柚野地区）」はその活動が評価され栄誉ある県知事顕彰を受賞されました。

「ふじのくに美しく品格のある邑（むら）づくり」では、昨年新たに「白糸の里（原地区）」が登録され、24年度登録された「柚野の里（柚野地区）」はその活動が評価され栄誉ある県知事顕彰を受賞されました。

また、昨年は皆様方の協力を得て、県畜産技術研究所において大規模な鳥インフルエンザ防疫演習を行いました。埋却穴の安全対策等について貴重なアドバイスをいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。万が一、家畜伝染病が発生した場合、多大なご協力をお願いします。

# 新年のごあいさつ

静岡県富士農林事務所長 竹林圭介



新年明けましておめでとうございます。富士宮建設業協同組合の皆様には、健やかに新春を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。また、平素より本県の農林行政に對しまして、ご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

地域の農林業をどのように位置づけ、地域の資源をいかに活用していくか、農山村の将来を展望し、再生・活性化に結びつけていくことが課題となる中、富士宮市内でも様々な地域活動が行われております。

農地・水・環境の保全を図るため、地域ぐるみで行う活動への支援を「ふじのくに美農里（みのり）プロジェクト」と名付け行っていますが、昨年にはこれまでの白糸・原、大鹿窪など5地区に加え人穴地区138戸が加わり、合計318戸余の地域が対象となりました。

「一社一村しずおか運動」では、昨年2月、「下条下区農地・

「ふじのくに美しく品格のある邑（むら）づくり」では、昨年新たに「白糸の里（原地区）」が登録され、24年度登録された「柚野の里（柚野地区）」はその活動が評価され栄誉ある県知事顕彰を受賞されました。

また、昨年は皆様方の協力を得て、県畜産技術研究所において大規模な鳥インフルエンザ防疫演習を行いました。埋却穴の安全対策等について貴重なアドバイスをいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。万が一、家畜伝染病が発生した場合、多大なご協力をお願いします。

結びに、富士宮建設業協同組合の益々のご発展を心よりお祈りし、新年の挨拶とさせていただきます。

# 新年のごあいさつ

富士宮市都市整備部長 村松 久



新年あけましておめでとうございます。

富士宮建設業協同組合の皆様には、ご健勝にて新年を迎えられましたことを心よりお喜び申し上げます。

また、平素より富士宮市の公共事業をはじめ、市民の皆様への安心・安全を守り、住みよい街づくりのためにご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

昨年10月には、日本に上陸した大型の台風で、各地で大きな災害が発生しました。

特に、9月29日に発生した台風18号は、強い勢力のまま10月6日の朝には浜松市に上陸し、1都11県で避難勧告や避難指示が出されるなど、人的・物的被害が甚大となりました。

また、翌週には台風19号も上陸し、当市においても災害警戒本部を立ち上げ、避難勧告を出すなど災害に備えた経緯もございます。

当市においても、台風18号の被害は深刻で、橋梁の流失2橋、頭工破損1基、市道・林道の路肩崩壊や河川・用水への土砂流入等、主に芝川地域での被災が顕著でした。流出土砂の撤去、風倒木の撤去等、貴組合には迅速な対応をしていただき大変感謝しております。

今回、改めて貴組合と災害時の協定を締結していただ

ていることを非常に心強く思った次第です。皆様のご協力なしには地域の安心安全はなし得ません。

今後とも皆様のご協力とご理解をよろしくお願いいたします。

さて、平成25年6月26日に「富士山」信仰の対象と芸術の源泉」が世界文化遺産に登録されたこと、はや1年半が経過しようとしております。

その間、市内の構成資産のうち「白糸の滝」「村山浅間神社」「山宮浅間神社」「八穴富士講遺跡」など史跡を保存するための調査・整備にも着手し、その成果も各々の構成資産で目にすることも出来るようになってまいりました。

今後も「富士山の山体」「富士山本宮浅間大社」を含め、富士山信仰の聖地としてあるべき姿を広く市民の皆様と共有し、構成資産の保存整備と同時に、来訪者を迎えるアクセス、周辺環境整備など、世界遺産にふさわしい気品と風格の備わったまちづくりが重要であり、世界遺産を生かした賑わいのあるまちの再生が必要となります。

また、県には富士山の包括的な保存管理や自然、歴史、文化、周辺観光の情報発信機能等の拠点として「富士山世界遺産センター（仮称）」の建設地を富士宮市宮町の富士山せせらぎ広場周辺に決定していただきました。この結果、世界遺産富士山の構成資産となった「富士山本宮浅間大社」と「富士山世界遺産センター（仮称）」の2つの核が中心市街地に存在することになり、まさしく世界遺産富士山の拠点と呼べる地域となります。

共事業は建設の時代から維持管理の時代に移行しつつあり、公共施設の長寿命化修繕事業や安心安全を確保するための維持管理工事の割合が年々増加しております。今後、新規の工事は減少せざるを得ないと考えられます。

昨年は、国内の建設業界にとって明るいキーワードとなった「まちづくり整備基本計画構想」を地元の皆様や関係団体の方々と策定中でございます。世界からも多くの人が訪れ、地域の状況が大きく躍進するチャンスも、皆様とともに確かなものにする必要があると考えます。

一方、国内の建設業界の動きに目を転ずれば、国内の公共事業は、発足後1か月で、松島法相、小淵経産相が辞任し、政治、経済ともに先行きの見えない状況となりました。

世界においては、シリアの内戦が激化し、なかなか終息を迎えることができない状況で、日韓・日中関係も問題を残したまま推移しております。

アベノミクスの効果が明確に表れない中、消費税アップの影響がなかなか改善されませんでした。このような状況下で発足した第2次安倍内閣（改造）は、発足後1か月で、松島法相、小淵経産相が辞任し、政治、経済ともに先行きの見えない状況となりました。

「誰かが何かをしてくれる」「何かあれば、誰かが助けてくれる」から「自分ができることを自分で守る」「自分の命は自分で守る」と考え方を変えなければならぬと強く感じております。

暗い話ばかりしてきましたが、富士宮市においては、「富士山」が世界文化遺産に登録され富士山世界遺産センターが2016年度オープン、2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。

然るべく未来に向かってしっかりと準備をしていくことが

## 二〇一四年を振り返って

富士宮市水道部長 小澤 政基



新年明けましておめでとうございます。

富士宮建設業協同組合の皆様には、ご健勝にて新年を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

また、平素より富士宮市の行政にご理解・ご協力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、昨年は、どんな1年だったのか思い起こしてみたい。

建設事業が国土発展を担ってきたという「自負」「意気」を過去のものとし、業界の魅力づくりによる後継者対策は急務の課題であると考えます。

日本の先端技術も魅力的ですが、日本古来の職人の技術継承の重要性を皆で認識し、建設業界の良き伝統・技術を守ろうではありませんか。

結ぶに、本年も引き続き安心安全な富士宮市のまちづくりに対して、ご支援ご協力をお願いするとともに、富士宮建設業協同組合の益々のご発展と皆様のご繁栄を心よりお祈りし、新年のあいさつとさせていただきます。

昨年、自然災害の恐ろしさを感じ取られた年であったと思います。昨年2月の2週連続の大雪、特に2月14日～15日にかけて、静岡県を襲った大雪により、県東部を中心に大きな被害が発生しました。今更大雪が降ることがあまりなく、降ったとしても翌日には溶けてしまうような地域においては、発生した大雪に対する被害想定や、対応の認識不足を痛感しました。

富士宮市においては、低体温症で2人の方がお亡くなりになり、北部朝霧高原にある根原地区の農場で、牛舎約2万平方メートルの屋根が雪の重みで崩落し、50頭以上の牛が下敷きになり死亡しました。

また、10月として稀な、2週連続の台風18号と19号が上陸しました。特に18号は、全国的に5名死亡・行方不明者4名、県内においては、住宅被害が1000棟以上に及び、キャベツやネギなどの農業被害額が3億7千万円以上に上ったと発表されました。東海道本線由比～興津間では、長さ40mの土砂が

大切なことと思います。私も水道部においては、安全・安心なおいしい水の提供や環境にやさしい整備された下水道の維持や向上のため、様々な観点から将来計画を立て、今なすべき事業をしっかりと実施してまいります。

また、市民の皆様への不安を少しでも取り除くよう、「安全・安心な市民生活の確保に向けて」上水道及び下水道の

副理事長 建築・安全委員長 河原崎利光

しました。さらに、市内に至る所では、カーポートの倒壊が多数見られました。

8月には、広島市北部安佐地区で局地的に集中豪雨が降り、土砂災害が発生し土砂崩れや土石流により、死者74人（内1名は2次災害により救助にあつた消防職員）、家屋の全壊133軒・半壊122軒の被害が発生しました。

9月には、戦後最悪の火山被害となった、長野県と岐阜県の県境に位置する御嶽山が噴火し、死者57名、行方不明者6名・負傷者は69名のほりましました。降灰による地元ブランドの農作物への被害、さらに観光においては、宿泊施設のキャンセルや秋の行楽ツアーのキャンセル、一部スキー場の営業開始を断念と、地元にも多大の被害がもたらされました。

また、10月として稀な、2週連続の台風18号と19号が上陸しました。特に18号は、全国的に5名死亡・行方不明者4名、県内においては、住宅被害が1000棟以上に及び、キャベツやネギなどの農業被害額が3億7千万円以上に上ったと発表されました。東海道本線由比～興津間では、長さ40mの土砂が

安定的な運営に努めてまいります。しかし、組合員の皆様方のご支援、ご協力がなければ、成し遂げることは困難であります。今後とも、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、富士宮建設業協同組合のご発展と皆様のご繁栄を心よりお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

新春につぶやく

土木・舗装委員長 (株)丸進建設 塩川 進



謹賀新年
組合員の皆様、昨年は大変お世話になりました。本年もよろしくお願ひします。

新規入会組合員

(株)旭建設

石川 哲也

はじめまして、株式会社旭建設です。弊社は、先々代が大同として昭和20年代に創業し、昭和44年「石川工務店」として創立致しました。
弊社は、公共事業の建築、土



木、舗装工事の施工、管理、一般注文住宅の設計、施工、管理、また昨年、北町にショールームを構えリフォーム工事にも取り組んでいます。
弊社の経営理念は「報恩感謝の心」。全ての事に感謝をしてお客様の立場に立ち、お客様の笑顔を目指しております。それはお客様の笑顔が、会社、従業員の活力になり、自信にも

地成建設(株)

望月 敏雄

富士山の麓、富士川のほとりにある弊社は、社会基盤整備を担う建設業の一員として、昭和44年創業、昭和56年に地成建設株式会社を設立しました。
現在までおよそ半世紀にわたる信頼と実績を礎に、地元の皆様に支えられながら、人と人との繋がりを大切に、社是に「安全を第一により早く完成させる」「職業を通じて社会に貢献しよう」を掲げ、地域に密着し、そして地域に貢献できる企業を目指し、品質マネジメントシステムのISO9001をはじめ、環境活動に取り組むエコアクション21等取得し、日々努力し続けてまいりました。
公共土木工事を主とし、道

路・舗装・河川・橋梁・海岸・治山・下水工事等の施工及び管理を主な業務としております。より品質の高いものを提供する事を心がけ、環境への配慮、安全な施工、社会環境に貢献できる会社を目指して、日々研鑽努力しております。
「企業は社会の公器である。」とはよく言われる言葉ですが、建設業はまさに、大型台風などの自然災害による河川の氾濫、護岸や橋梁の損傷、また、来るべき東海地震による被害などに対して迅速に現場に赴き、早期の復旧を目指す使命を負っております。
昨年の台風18号による災害におきましても、弊社は役所との連絡を密に取り、被災箇所の早期復旧を目指し、護岸の復旧・崩落した道路の復旧・崩土の処理などを行いました。



後藤 株式会社
TEL: (0544) 66-0165
FAX: (0544) 67-0147
後藤砕石販売株式会社
TEL: (0544) 66-0501
TEL: (0544) 57-0353
TEL: (0544) 67-0510

静甲工業(株)
日本工業規格認証取得工場
コンクリート用砕石及び砕砂
本社/〒419-0315 静岡県富士宮市長貫699-1
TEL (0544) 65-1000(代)
南部工場/〒409-2303 山梨県南巨摩郡南部町十島2450
TEL (0556) 67-3201(代)

田口建材株式会社
代表取締役 田口 敏寛
事務所 静岡県富士宮市村山269-1
TEL (0544) 23-6262~3
FAX (0544) 27-1020

人と環境にやさしいものづくり
各種アスファルト合材製造・販売 常温合材
アスファルト乳剤 アスファルト廃材中間処理
株式会社 NIPPO 芝川合材工場
〒419-0315 静岡県富士宮市長貫551-1
TEL (0544) 65-0850 FAX (0544) 65-1882

社会保障、休日確保等においても他産業に比べて遅れていますが、これらの処置改善の徹底の為に企業利益率を高め、経営環境を良好化させなければなりません。
また、組合を媒体とした企業間の連携を図り、経営の合理化やコスト削減、良い人材の確保、育成による経営企業強化を自己努力と自己責任でやっつけていかなければなりません。それと共に行政による新たな支援措置(技術者を大切に、施工能力に優れた専門業者が受注できる環境整備、技術開発、経営的課題解決などの支援等)も必要であると思われまます。頭ではわかってはいますが、なかなか行動が伴ってきません。
振り反ってみますと組合員の数も年々少なくなつてしまいましたが、数より質、中身で勝負。組合員一同一致団結し、この難局を乗り越えて行くことではありませんか。本年も皆様にとつて良い年でありまますように...。

青木コンクリート工業株式会社
日本工業規格表示工場第378003号
代表取締役 青木 正樹
〒419-0303 富士宮市大鹿窪1255-1
TEL (0544) 66-0311(代)
FAX (0544) 66-0201

エーユー生コン株式会社
日本工業規格表示認証工場
代表取締役 加藤 英雄
〒418-0112 静岡県富士宮市北山字貫間508番地
電話・出荷 (0544) 58-0707
事務所 (0544) 58-6482・事務所 (0544) 58-0709
試験室 (0544) 58-0708・FAX (0544) 58-0632

株式会社 加藤 商店
代表取締役社長 加藤 嘉丈
〒418-0067 静岡県富士宮市宮町5番18号
TEL (0544) 23-2323(代) FAX (0544) 23-2328

# 市への要望書提出



理事長、副理事長は、9月8日(月)、市役所を訪ね、総合評価落札方式による入札の積極的な活用など3項目についての要望書を須藤市長及び望月市議会議長に提出いたしました。

理事長は、厳しい財政状況の中、都市基盤整備の充実と地域活性化のため、公共事業予算のより一層の拡大を要望すると共に、3項目について要望を行いました。

10月1日、市役所管財課長、契約係長が来館し、組合理事長、副理事長に対し、要望書の回答内容を説明していただきと同時に、意見交換をおこないました。

## 要望書

日頃、富士宮市政発展のためにご尽力くださることに、敬意を表わすとともに、富士宮建設業協同組合に対しまして、ご指導、ご鞭撻を賜わり衷心より厚く御礼申し上げます次第であります。

さて、我が国の景気は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がみられていますが、基調的には緩やかな回復が続けています。そんな中で、建設業界にあっては、アベノミクスの2本目の矢である「機動的な財政政策」により大規模な公共工事の復活があり、東日本大震災の復興や2020年の東京五輪・パラリンピックの開催決定で建設準備を中心に公共部門の需要の伸びが見えてまいりました。

富士宮市におきましては昨年6月、富士山が世界文化遺産に登録認定され、続いて8月には富士山世界遺産センター(仮称)の建設地が富士宮市に決定し、2016年度の建物の完成をめざし周辺整備基本構想に着手されました。また、(仮称)富士宮市大富士交流センター建設工事の発注や市営万野住宅建替事業に着手されるなど投資的経費の拡大の施策がなされたことにより、我々建設業界にとりましては、僅かではありますが復調の兆しが見えてまいりました。そこで、この経済状況をさらに上昇気流へと導くか否かは、公共工事に大きく左右されるものと思われま

す。今年度の普通交付税額は、厳しい財政事情の下ではありますが、当初予算算定より上回ったことから、都市基盤整備の充実と地域活性化のため公共事業予算のより一層の拡大をお願い申し上げますと共に、当組合にあって

は、災害時には行政と共に対応できる体制づくりと体力強化のため、組合未加入者に本組合への加入のご指導等を下さるよう又、組合員の育成強化に更なるお力添えを受け賜わりたく、下記事項についてご要望致しますと共に貴職の益々のご健闘をご祈念申し上げます。

## 記

### 要望事項1

価格に加え施工実績・地域貢献度などの要素を総合的に評価して落札者とする総合評価落札方式は、静岡県における本方式の採用は、平成25年度において681件の工事に適用されました。富士宮市における本方式の拡大につきましては、かねてより要望させていただいておりますが、平成25年度での採用件数は、土木一式工事で9件でありました。公共工事は、施工者の技術力等により安全性や品質が左右されるものであり、価格及び品質が、総合的に優れた内容の契約を求める総合評価方式を、少額工事も対象に多くの工事に積極的に活用されるよう、重ねて要望致します。

### 要望事項2

平成26年度より、道路パトロール業務を当組合が受注する機会をいただき、市民の皆様の大変な生活道路を安全・安心のために、日々パトロールをし、また皆様の情報をもとに迅速に路面等の危険個所の応急処置を実施しております。

また、当組合は、市と災害時の緊急協力の協定を結んでおり、地域の地形、地質についての知識も持ち合わせております。本業務を

受注することで、緊急時に際しては、迅速・確実に現場に到達できる等、より災害時の対応能力が高まります。加えて、複数年継続してパトロール業務を行うことで、施設の老朽度等、継続した現場情報の集積が可能となります。また、就業を希望する退職者のために、就業の機会をも確保してまいります。

以上の点を、ご考察いただき、本パトロールの業務の1社随契で、当組合に複数年契約の機会をいただきたく又、同様の理由から、前年度にも要望させていただきました地域インフラ施設の維持関連工事につきましても、本組合員の受注機会の拡大を、重ねて要望致します。

### 要望事項3

昨年度も要望させていただきましたが、予定価格5000万円以上の大型工事におきましては技術的管理、下請業者を含めた人的配置、安全管理等高度な現場監理が求められます。又、地元対応に於いては、企業の信頼性が強く求められております。工事発注時の入札資格に関しましては、工事の難易度・重要度に合わせ、受注者の企業規模、経営状況及び技術能力等が評価された総合評定値の引上げ(P=800点以上)を要望致します。

平成26年9月8日

富士宮建設業協同組合  
理事長 小松 實

富士宮市長 須藤秀忠様

富士宮市議会議長 望月光雄様

重機土木工事一式・骨材販売 解体工事一式

## 株式会社 丸 芳

代表取締役 佐野 芳久

〒418-0047 静岡県富士宮市青木1186番地の1  
TEL (0544) 27-6048(代)  
FAX (0544) 27-8068

## ◎資源を大切にしよう

建設廃材中間処分(県)認可第2221002450号  
再生砕石販売

## 富士宮建廃協同組合

静岡県富士宮市山宮961-10  
事務所 TEL (0544) 58-4785  
プラント TEL (0544) 58-4072

## watanabe 株式会社 渡邊

県知事許可(般-23)第21303号

代表取締役 渡邊 智司

〒418-0022 静岡県富士宮市小泉1853-16  
TEL (0544) 24-5123・FAX (0544) 23-3715  
<http://www.pro-watanabe.co.jp>

重機土木工事一式・各種骨材販売  
解体工事・建設廃材収集運搬

静岡県(般)―63―第23160号 (県)第9201045463号

## 株式会社 丸 喜 建 材

富士宮市山宮961-10  
TEL (0544) 58-2154  
FAX (0544) 58-6385



### 青年部活動

青年部長 永田真一

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ致します。

青年部の活動を報告させていただきます。

従来ですと親睦会・定例会・視察研修旅行の3つの行事のほか、青年部主催と致しまして組合員のご協力のもと、ボウリング大会を開催しております。

今現在の青年部員は、2名と非常に少なく、活動自体もなかなか出来ていないのが実情です。以前は、人数も毎月定例会では、行事に関する打ち合わせ・工事の施工方法・新技術等の意見交換やさらには、専門業者に依頼し勉強会を行うなど、現在に役立つ活動も行っていました。

の総理大臣麻生さんと会談する機会もあり、貴重な体験ができました。

今現在は人員不足となり、このような活動ができなくなり、現在部員2名で行える活動は、ボウリング大会だけです。

伝統ある富士宮建設業協同組合青年部を、存続させるのかが、選択する時期がきました。組合側では、青年部存続の方針ですが、存続させるには、人材が必要です。組合員各社から、人材協力をお願いしたいと思っております。

このようにことからわかるように、景気回復と一言で伝えられていますが、建設業界としては、まだまだ実感として感じられず、厳しい一言だと思えます。そのため、将来的に不安があるのか、なかなか後継者が育たないように思われます。

青年部主催の親睦ボウリング大会では、各社1チーム以上の募集をし、10チーム以上の参加で運営をしています。

現在視察研修旅行は、人員不足のため行っておりませんが、過去には、平成19年に国会議事堂視察や、当時国土交通副大臣の要職にあった望月義夫先生に貴重なお時間を戴き、国土交通省庁舎副大臣室にて、勉強会を行うという経験もいたしました。

さらに平成20年には、自由民主党の議員会館を訪れた日が、偶然にも新総裁の指名投票日と重なり、生の政治を体感し、後

### 女性部活動

女性部長 小松みさを

女性の幕開けを心からお慶び申し上げます。常日頃から女性部会のみならず活動におきましては、組合員の皆様にご協力をいただき、心より感謝を申し上げます。

地球温暖化により、年々自然災害の規模が大きくなってきている感じがいたします。特に大雨による土砂災害については、何十年に一度・100年に一度起きるかどうかの規模の災害が起っています。1時間における降雨量が100mmを超えても、驚くことがなくなってきました。想定外と言えは確かにその通りかもしれませんが、今後は、想定外が想定内となり、災害における様々な基準値が変更になることでしょうか。そしてそれに伴い、建築・土木工事においても更なる基準の見直しが行われていくと思われま

平成27年の今年も、どんな1年となるでしょうか。今年も昭和20年の終戦から数えて、70年目を迎えます。悲しいことに、年々戦争経験者が亡くなり、戦争未経験者が増えてきています。これも時代の流れで、誰も逆らうことは出来ませんが、唯一の原爆被害国である日本ですが、敗戦によって、何を学んできたのか自問自答してもなかなか明確な答えが見つからないのです。答えは人それぞれですが、いくつもあると思うのですが、ただ1つ言えることは、本当の意味での苦しさを理

解するのは、とても難しいということだと思います。それは、体験していないからかと思うのですが、「百聞は一見に如かず」とは言いますが、さらには「百見は一経験に如かず」とも思っています。たくさんさんの凄まじく惨い写真を見て、多数の書籍を購読しても、様々な資料館に出向き展示品を閲覧しても、頭では理解できたとしても、体は理解出来ない様な気がいたします。その場を五感で味わうことが難しいからかもしれません。特に、臭いや感覚もしくは感触については、ほぼ、その場で経験された方ではないと分からないでしょう。当時は、物質的にはとても貧しく苦しかったと思いますが、心はきつと豊かであったに違いないと考えるのは私だけではないと推測します。

今年度は、自分が卒業を迎えることになり、最後の青年部会



富士山本宮浅間大社を皮切りに山宮浅間神社・宝永火口周遊・人穴富士講遺跡・白糸ノ滝を巡り、世界遺産力イドからの案内に耳を傾け、有意義な1日を過ごすことが出来ました。特に「白糸ノ滝」と「白糸の滝」の区別があつたとは驚きました。「白糸ノ滝」とは「白糸の滝」と「音止めの滝」を含む周辺一帯を意味し、「白糸の滝」は滝そのものを示している区別をしています。何十年も富士宮に住んでいて初めて知り、大変に勉強になりました。

☆ボランティア活動  
平成26年11月10日(月)  
富士宮市大岩にあります特別養護老人ホーム「かりんの家」を訪問し、購入した花の苗及び土・肥料などを持参、花壇の花の植え替えを行いました。この時期としては珍しく暖かな天候に恵まれ、役員をはじめ7名が

長(部長)で終わらないよう、人材確保は簡単な問題ではないと思いますが、青年部存続の危機にあることも事実なので、各社から多数の青年部員が入会していただくことを願っています。

☆構成資産めぐり  
平成26年8月21日(木)  
女性部有志5名により、富士

パンジーやヒオラヤシユリアンなどを花壇に植え、奉仕作業に汗を流しました。

花の植え替えは、今回が初めての活動でしたが、「かりんの家」様も趣旨を快く承諾して下さい、会員の方のご協力を得まして、無事終了しましたことに安堵しています。ご協力ありがとうございました。

今後は毎年市内にあります特別養護老人ホーム(市内に九か所あり)を順に訪問し、活動の輪を広げていきたいと思いますので、皆様のご協力をお願いします。

平成26年12月3日(水)  
県道414号線沿い富士宮北高付近の「植えます」事業の花苗(冬花)の植え替え作業に、参加協力いたしました。会員4名は、県立富士特別支援学校富士宮分校の生徒さん17名と一緒に力を合わせ、予定されたプランター11カ所へ、ヒオラヤ216本・パンジー720本の苗を植え替えました。11月に行いました特養の花壇の活け替えと比べ、スケールが大きなものでしたが、今後の活動の参考に大いにになりました。

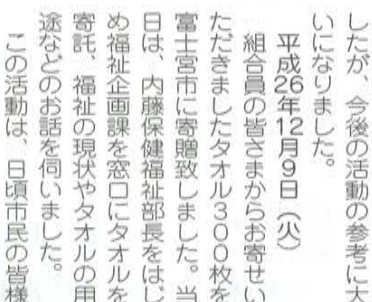
平成26年12月9日(火)  
組合員の皆さまからお寄せいただきましたタオル300枚を富士宮市に寄贈致しました。当日は、内藤保健福祉部長をはじめ福祉企画課を窓口にごタオルを寄託、福祉の現状やタオルの用途などのお話を伺いました。

この活動は、日頃市民の皆様

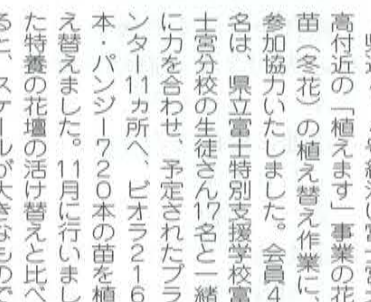


にお世話になっていることに対し、感謝の気持ちを伝えたいとの思いで、平成5年から開始してから22回目の寄贈となりました。途中半ばには会員数の激減により、タオルの目標数をクリアするのが、大変な時期もありました。しかし、会員皆様のご協力があったからこそ、今日を迎えることが出来ています。

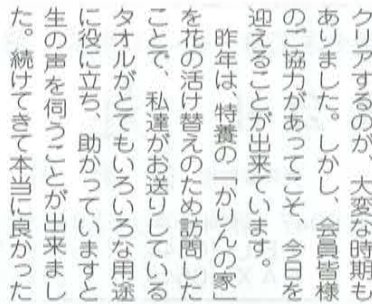
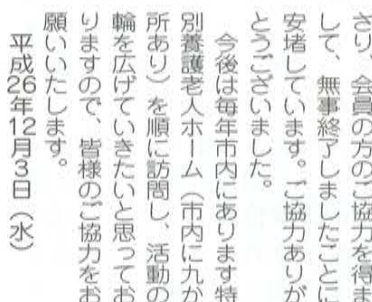
昨年は、特養の「かりんの家」を花の活け替えのため訪問したことで、私達がお送りしているタオルがともいろいろ用途に役に立ち、助かっていますと生の声を伺うことが出来ました。続けてきて本当に良かった。



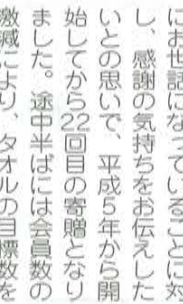
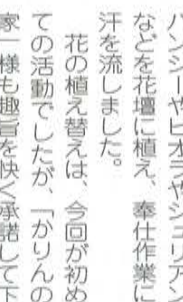
と思いました。会員皆様にご感謝を申し上げます。今後引き続き活動を行ってまいりますので、ご協力をよろしくお願ひいたします。



長年及ぶ市内での清掃活動などにおけるボランティア活動が高く評価され、関東商工会議所連合会より表彰状が授けられました。



組  
合



表彰状

感謝状

感謝状

感謝状

感謝状

感謝状

感謝状

感謝状

感謝状


感謝状

感謝状

# 優良工事受賞者

林野庁、静岡県、富士宮市等の公共団体より、工事の品質・出来形・安全管理、創意工夫及び地域貢献度等に対し、成績優秀で、他の模範となる工事として2014年度に表彰された皆様を紹介します。


**林野庁長官賞**  
**佐野藤建設(株)**  
代表取締役 後藤 元光  
現場代理人 渡辺 宏則  
主任技術者 渡辺 宏則




平成25年度 治山(復旧)内野工事(24線越)工事



**公益社団法人静岡県山林協会会長賞**  
**佐野藤建設(株)**  
代表取締役 後藤 元光  
現場代理人 渡辺 宏則  
主任技術者 渡辺 宏則




**関東森林管理局長賞**  
**佐野藤建設(株)**  
代表取締役 後藤 元光  
現場代理人 佐野 正博  
主任技術者 佐野 正博



南部上佐野治山工事




**富士土木事務所 優良技術者表彰**  
**永将建設(株)**  
代表取締役 永田 正二  
現場代理人 上原 秀隆  
主任技術者 上原 秀隆



平成25年度(国)469号社会資本整備総合交付金(交通安全・広域)工事(歩道拡幅工)




**富士土木事務所 優良技術者表彰**  
**地成建設(株)**  
代表取締役 望月 敏雄  
現場代理人 中川 拓康  
主任技術者 中川 拓康



平成24年度(-)塩出尾崎線防災・安全交付金(県道長寿命化舗装)工事(舗装補修工)



**富士土木事務所 優良工事表彰**  
**(株)坪井土建**  
代表取締役 坪井 光雄  
現場代理人 望月 昇



平成25年度(-)三沢富士宮線新合併支援重点道路整備事業工事(清水橋上部工)



**富士農林事務所 優良工事表彰**  
**(株)小松建設**  
代表取締役 小松 實  
現場代理人 工藤 悟樹  
主任技術者 工藤 悟樹



平成24年度農地保全整備(特殊土壌)村山3期地区3号水路兼農道1工事




**富士宮市建設工事表彰 優秀賞**  
**地成建設(株)**  
代表取締役 望月 敏雄  
現場代理人 中川 拓康  
主任技術者 中川 拓康



平成25年度2級市道西山安居山線舗装工事その2




**建設業労働災害防止協会静岡県支部長表彰 事業場賞**  
**(株)井出恒組**  
代表取締役 井出 定雄  
現場代理人 増田 隆俊  
主任技術者 増田 隆俊



平成25年度一般市道駅前歩道橋線(ペDESTリアンデッキ)改良工事



**富士宮市建設工事表彰 優秀賞**  
**(株)井出恒組**  
代表取締役 井出 定雄  
現場代理人 増田 隆俊  
主任技術者 増田 隆俊



- 【役員】**
- 相談役 (株)森下建設 森下孝一
  - 理事 (株)小松建設 小松 實
  - 副理事長 (株)鈴木組 鈴木源士
  - 河原崎建設(株) 河原崎利光
  - (株)大石組 清 哲也
  - 理事 (株)井出恒組 井出定雄
  - (株)坪井土建 坪井光雄
  - 佐野藤建設(株) 後藤元光
  - (株)丸進建設 塩川 進
  - (株)三与建設 三尾祐一
  - (株)山本組 山本 篤
  - (有)渡邊建設 渡邊定賢
  - 監事 (有)坪井組 坪井孝文
  - 宮鉄建設(株) 遠藤秋芳
  - (株)丸進建設 塩川 進
  - (有)丸新佐野組 佐野美保子
  - (株)大石組 清 哲也
  - 永将建設(株) 永田正二
  - 無双建設(株) 加藤史郎
  - (株)森下建設 森下孝一
  - (株)丸進建設 山本 篤
  - (有)渡邊建設 渡邊定賢
  - (株)井出恒組 井出定雄
  - 宮鉄建設(株) 遠藤秋芳
  - (株)丸進建設 塩川 進
  - (株)三与建設 三尾祐一
  - (株)丸進建設 塩川 進
  - (有)丸新佐野組 佐野美保子
  - (株)丸進建設 山本 篤
  - (有)渡邊建設 渡邊定賢
- 【組合員】** (アイトエオ順) 平成二十七年一月一日現在
- (株)旭建設 石川 哲也
  - (株)丸進建設 塩川 進
  - (株)三与建設 三尾祐一
  - (株)丸進建設 塩川 進
  - (有)丸新佐野組 佐野美保子
  - (株)丸進建設 山本 篤
  - (有)渡邊建設 渡邊定賢
  - (株)丸進建設 山本 篤
  - (有)丸新佐野組 佐野美保子
  - (株)丸進建設 山本 篤
  - (有)渡邊建設 渡邊定賢

富士宮建設業協同組合役員および組合員名

# 富士宮建設業協同組合の 1年の活動

平成26年



平成26年4月19日～23日  
毎年4月に実施されてお  
ります清掃運動が19日～23  
日まで市内全域で展開され  
ました。  
「環境美化の日」の19日  
には、市内122区、3万  
4062人の市民が参加、  
地域の河川や道路の清掃に  
汗を流しました。



私達の組合からも清掃期  
間中、皆様の協力により、  
3日間、延26台のダンプが  
出動し、市内からでた、土  
砂・不法投棄ゴミ約125  
トンの搬出を行いました。  
組合員の皆様にご協力い  
たとき、ありがとうございます。



平成26年度より、道路パ  
トロール業務を市から当組  
合が受注し、市民の皆様の  
大切な生活道路を安全・安  
心のために、日々パトロー



ルをし、また皆様の情報を  
もとに、迅速に路面等の危  
険個所の対応に努めていま  
す。

## 道路のパトロール業務



平成26年8月6日  
8月は、道路愛護月間と  
なっており、本組合も毎年  
この行事に参加しています。  
昨年は、外神東公園付近  
の一級市道押出長穴線の枝  
の伐採、路肩の草刈りを道  
路管理者、本組合員及び近



平成26年7月11日  
新年明けましておめでと  
うございます。  
政治に、経済に、あわた  
だしい一年が過ぎ、今年こ  
そは、繁栄と飛躍の年にと  
願っています。  
さて、昨年の青年部活動  
として、7月11日にボウリ  
ング大会を江戸屋ボウルで  
開催しました。総勢13チー  
ム52人が参加、熱戦が繰り  
広げられ、佐野建設(株)A  
チームが優勝しました。

## ボウリング大会



ご協力ありがとうございました。  
■チーム別成績  
団体優勝 佐野建設(株)A  
団体2位 永将建設(株)  
団体3位 丸進建設A  
■個人成績  
ハイゲーム賞 田口竜次  
丸進建設

## 道路愛護



本組合員からは10名が参  
加し、草刈り等に汗を流し  
ました。参加された組合員  
の皆様、暑い中ご苦労様で  
した。

## 防災訓練



平成26年9月1日  
昨年も、富士宮市総合防  
災訓練に参加し、情報伝達



訓練及び被災時の緊急輸送  
道路開放のための、出動訓  
練等を行いました。

## ゴルフコンペ開催

平成26年9月2日(祝)  
組合員の親睦を深めるた  
め朝霧カントリークラブに  
おいてゴルフコンペを開催  
しました。  
心地よい風が吹く絶好の  
ゴルフ日和の中、7名の参  
加により楽しいひと時を過  
ごすことが出来ました。  
優勝：(株)太石組 清康彦  
準優勝：(株)小松建設 小松貴



## 災害時事業継続計画(BCP)セミナー開催

平成26年10月17日  
静岡県BCPコンサルテ  
ィング協同組合より講師を  
招き、セミナーを組合会議  
室にて行い、17社19名の組  
合員が参加しました。  
災害が発生し企業が被災  
した時、事業を継続するに  
は早期に復旧することで、  
企業価値の維持・向上を目  
指すことにより、従業員と  
その家族の安全・安心を守  
ることや、顧客の信用等を  
守ることの大切さを学びま  
した。



編集後記  
事業・広報委員長  
(有)坪井組  
坪井孝文

明けておめでとうござ  
います。  
今年も協力業者様、組合員  
の皆様のご協力のもと、広報  
誌の発行が出来ました事を厚  
くお礼申し上げます。  
皆様も、新たな年を心身と  
もに新鮮な気持ちで迎えてい  
る事と存じます。  
ちなみに今年の干支である  
羊ですが、皆さんもご承知の  
「メリーさんの羊」という歌  
は、アメリカで生まれエジソ  
ンの蓄音機に最初に録音、再  
生された歌だそうです。  
さて、この度新会員も加わ  
った事により、仲間も増えて  
一層心強く感じています。富  
士宮建設業協同組合が20年先  
30年先、次の世代まで続いて  
いく為に、そしてこの新しい  
年がより良き年になります様  
全組合員一丸となって頑張っ  
ていきましょう。  
本年もどうぞ宜しくお願い  
致します。

組合員を  
募集しています!!  
入会希望の方は左記迄。

ホームページ  
富士宮建設業協同組合  
http://fujinomiyakensetsu.com/  
E-mail:miya-ken.s48@leaf.ocn.ne.jp  
皆様からのアクセスを  
お待ちしております  
〒418-0005 富士宮市宮原470-5  
TEL.0544-27-5526